九州・沖縄作曲家協会 *Journal*
KYUSHU OKINAWA COMPOSERS ASSOCIATION 2019 年 12 月号 vol.8

第 39 回「九州・沖縄現代音楽祭 in 宮崎」開催報告

実行委員長　衛藤 恵子

最初に、皆様のおかげで大成功！無事開催終了できたことを報告し、感謝いたします。

平成 30 年３月の久留米での総会で承認され、それから準備に本格的にとりかかりましたが、うれしい事の連続でした。まず、出品希望者がその場で９名、そして９月にはウィーンに行き、招待作曲家のシェルマン先生に正式に出品出演をお願いし、力強い承諾返事をもらいました。そして令和になり、宮崎在住の演奏家も出演快諾、手伝い学生の積極的参加と、芸術文化振興基金の助成金の内定を頂く頃にはほとんど整い、安心して準備を進めることができました。

宮崎市での協会主催の音楽祭は実に 14 年ぶりで、東アジア国際現代音楽祭以来の大きなものとなりました。その時のたくさんの経験、私自身の演奏会企画実行等が、今回の開催時に大いに役立ち、また年齢を重ねたことで、少しはいろいろなことが丸く収められるようになったのかなと思います。何よりも演奏会は、作曲家・演奏家・聴衆・批評家がいて、初めて整うものだと思っています。

ところが当日は宮崎市を台風が直撃し、朝方、会場は前方の客席、会場フロアの左半分は水没し、緊急大雨情報も出され、一瞬中止も頭をよぎりましたが、一瞬の決断をして、お客様にはわからないように、その２か所にはロープで立ち入り制限をしました。開場になる頃には雨も止み、お客様にはたくさんいらしていただきました。終演時には台風のことを忘れるくらい、お客様と出演者との交流がフロアで続きました。翌日、総会は開催できましたが、その後台風がひどくなり、延岡市での竜巻や、交通機関が欠航になったりで、帰宅できない会員がほとんどでした。しかし、私は何を隠そう、私が何かをするときは必ず晴れる「晴れ女」なのです。それ以外は、私が受け入れられ、処理できることで、すべてが問題なく順調に無事終わりました。

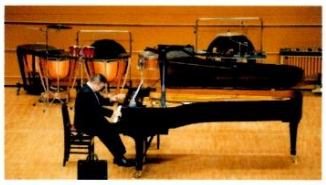
そして、多くの方々の協力により、たくさんの記録として、写真・録音・映像を残すことができました。そのいずれも、このジャーナル、ＦＢ、YouTube にて閲覧することができます。

これからも九州・沖縄作曲家協会を通して、ますます芸術を愛する人々が増えたらと思います。

第３９回九州・沖縄現代音楽祭　宮崎市オルブライトホール 2019 年 9 月 21 日

1. 金井玲香 作曲 「青の洞窟」ピアノ　金井玲香

2. 熊本陵平作曲「ウズメ考」ヴァイオリン　日髙慶子



3. 中園哲也作曲「働き方改革の狭間で」ピアノ中園哲也

4. 齊藤武作曲「響き、あの夏に空へ」サックス川野寿子

5. 吉田峰明作「Galatea」ピアノ　日髙亜美

作曲家　協会会長　吉田峰明

6. 衛藤恵子作曲「Wunderbare Begegnungen」チェロ浜砂なぎさ　ピアノ矢房加奈子　作曲家　衛藤恵子

7. 石田匡志作曲「路地にて」ピアノ前田ゆき絵

8. 米倉豪志作曲「Stardust」
クラリネット平山美津代　ピアノ稲森愛

作曲家　米倉豪志

9. 吉岡愛梨作曲「組曲 豊後の國佐伯」より　音源による

作曲家　吉岡愛梨

10. 安川徹作曲　「廃村幻視行」　ピアノ　宮崎由紀

作曲家　安川徹

出品会員　作曲家達

§プログラム§

1．金井玲香「青の洞窟」　ピアノ 金井玲香

2．熊本陵平「ウズメ考」

－日本神話におけるアメノウズメを巡る二つのエッセイー(初演)

ヴァイオリン 日髙慶子

3．中園哲也「働き方改革の狭間で」

ピアノ 中園哲也

4．齊藤武「響き、あの夏に空へ」

～アルト・サックスのための～(初演)

サクソフォーン 川野寿子

5．吉田峰明「Galatea」(初演)　ピアノ 日髙亜美

6．衛藤恵子

「不思議な出会い」～チェロとピアノのための～(初演)

Wunderbare Begegnungen für Violoncello und Klavier

チェロ 浜砂なぎさ ピアノ 矢房加奈子

7．石田匡志「路地にて」(初演)　ピアノ 前田ゆき絵

8．米倉豪志

「Stardust for Clarinet and Piano」(初演)

クラリネット 平山美津代 ピアノ 稲森愛

9．吉岡愛梨

「組曲 豊後の國佐伯」より「前奏曲」「間奏曲」

コンピューター制作音

10．安川徹「ピアノソロのための廃村幻視行」

ピアノ 宮崎由紀子

11．ディートマール・シェルマン

Dietmar Schermann

「プラータースペクトルⅡ」室内合奏のための

(2019)(初演)

"Praterspektrum II" für Kammerensemble (2019)(UA)

指揮 Dietmar Schermann

ヴァイオリン 日高慶子 チェロ 浜砂なぎさ

クラリネット 平山美津代 サクソフォーン 川野寿子

打楽器 服部央 服部響 ピアノ 日髙亜美 金井玲香

2019.9.21.(sat) 14:30～　オルブライトホール

「第 39 回九州・沖縄現代音楽祭 in 宮崎」に参加して

金井 玲香

この度は現代音楽祭 in 宮崎に参加させて頂きありがとうございました。

私はプログラム 1 番でピアノ作品の自作自演、プログラムの最後はウィーンの作曲家シェルマン先生の作品を先生ご自身の指揮のもと 8 名で演奏させて頂きました。

9 月 21 日の本番へ向けて、18、19、20 日と 3 日間、8 名の演奏者と共に練習合わせを行った事は貴重で楽しい体験となりました。ドイツ語、英語、日本語、宮崎弁の飛び交う中、和やかな雰囲気で曲を作り上げていくことができました。

本番は多くの作曲家、演奏者の方々の素晴らしい作品、演奏を聴くことができ、とても刺激になりました。今回の音楽祭で、仲間と演奏する楽しさ、音楽で人と繋がることの喜びを改めて感じることができました。

衛藤先生にはプログラムの構成から本番前後の多大な準備とご尽力に感謝致します。本当にありがとうございました。

たくさんのスタッフの方々にも支えられ、無事に大成功でコンサートを終えることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

11. Schermann 作曲「Praterspektrum II」 指揮 Schermann、 演奏者 8 人

出演者 挨拶

参加者集合写真

§賛助会員募集中§

九州・沖縄作曲家協会では会の趣旨に賛同し、所定の年会費を納める方（法人もしくは個人）を賛助会員として募集しています。年会費は法人会員一口 10,000 円、個人会員 3,000 円です。会員になると本会主催事業へのご招待、機関誌「ジャーナル」の受け取り、法人会員については本会主催事業プログラムに法人名掲載などの特典があります。詳しくは事務局にお問い合わせください。

§会員活動の紹介§

「舘野泉ピアノ・リサイタル」（ヘルシンキ）に参加して

久保 禎

今年６月に開催された「カナダ・バンクーバーVICO 音楽祭」と「カナダ・バンクーバー西海岸音楽祭 β」、同じく９月開催の「第 39 回九州・沖縄現代音楽祭 in 宮崎～ウィーンの作曲家とともに～」のご盛会とご成功を心よりお慶び申し上げます。これらは本協会規約に掲げてある「地域内外の音楽文化に貢献すること」や「国内外団体との交流」を推進する貴重な取り組みであり、関係各位の多大な努力とご尽力に敬意を表します。

海外交流と言えば今年 8 月、「舘野泉ピアノ・リサイタル」に招かれてヘルシンキに行ってきました。この演奏会は、フィンランドと日本の国交樹立 100 周年を祝う催しの一環として両国大使館などにより企画されたもので、委嘱頂いた『左手の祈り』がフィンランド初演されるということで伺いました。舘野さんはご存じの通り、「左手のピアニスト」として精力的に世界中を飛び回っていらっしゃる「クラシック音楽界のレジェンド」です。この日も繊細から強靭までの振幅の激しい表現、多彩な色調を交差させたグラデーションの妙、そして、冷徹な哲学的・観念的思惟で聴衆に大きな感銘を与えました。終演後のスタンディング・オベーションはいつまでも鳴りやまず、音楽や生きることの素晴らしさに改めて思いを馳せました。

私の作品が海外で演奏される機会を初めて得たのは 1993 年で、「第 3 回嶺南現代音楽祭（韓国・テグ）」に協会から派遣して頂いた時です。その後も「東アジア国際現代音楽祭」や「ヨンナム現代オーケストラ音楽祭」から招待頂く機会を与えてくださり、その際に知り合った作曲家たちとは今も親交を温めています。以降、ヨーロッパや東南アジアの音楽祭でも作品発表してきましたが、いつも思うのは「音楽」や「表現」は言葉を超えてストレートに伝わり、相互の想いを交感し合えること。そして、個々の作曲家たちがそれぞれの伝統や地域性、同時代性と深く関わりながら自分自身の表現を探求していることです。国際交流の持つ意義はまさにそこにあると思っています。またいつか、韓国や中国、台湾の隣人たちとも作曲を通じた交流の機会を協会として持たれることを願っています。最後になりましたが、協会への感謝とともに益々のご発展を心より祈念申し上げます。

§今後の協会事業のご案内§

♪コンポーザーズサミット令和

日時：2020 年 3 月 22 日(日)17:30～19:00
会場：和光アカデミー2F「マジョルカホール」（福岡市早良区室見地下鉄徒歩すぐ　www.wako-music.info/）
一般者入場 2,000 円／お問い合わせ(実行委員)井上幸一・三村磨紀予(代表)井上幸一 k-inoue@fukuoka-int-u.ac.jp

♪第 40 回 九州・沖縄現代音楽祭 in 佐伯

日時：2020 年 11 月 22 日(日)14:30～17:00
会場：さいき城山桜ホール（大分県佐伯市）
内容：招聘作曲家作品演奏、本協会会員作曲家作品演奏、佐伯市こども・市民ミュージカル（佐伯市表現教育事業として）
招聘：バンクーバー・インターカルチュラル・オーケストラ(VICO)より作曲家ならびに演奏家 20 数名
演奏：VICO 所属演奏家ならびにその他演奏家、佐伯市こども・市民ミュージカルメンバー
お問い合わせ：(音楽祭実行委員長)吉岡愛梨 andywarhol812@gmail.com

＜九州・沖縄作曲家協会＞　http://kcaj.net/　（「Journal vol.4」以降のバックナンバーが PDF で掲載されています）
〒889-1605 宮崎市清武町加納乙 62-62（衛藤方）／Tel.0985-85-5764／E-mail etokei@mub.biglobe.ne.jp